おお

のめでとうござい.の誕生

ます

宮

大庭

衣ぃ 吹ぉ

七吉 津弘 希

## 戸籍の窓

ご長寿 東神 おめでとうござい おめでとうござい 綾 綾 宮 垂 綾 府 大正7年4月29日生 三和 周本 大正11年4月7日生  $\stackrel{\dots}{\boxplus}$ 戸 戸 代 井 戸 中谷 淺野 佐竹 日比野 松本 髙木 樋口 守田 華歩 志ずを 貞子 敬っき 麗<sup>う</sup>愛る 蒼ぉ 唯ぃ 瑠煌き 想き 有<sup>ぁ</sup> 来 ٔ 東神田 東神田 也。 、ます ま 101 絢明 花敏 弓賀 美寿 子也 葵大 介 105 準晃 樹 茉龍 維洋

垂 府 岩 垂 岩 垂 垂 平 表 表 楠 垂 宮 新 垂 お謹 くやみ申し上げます んで 井 # 井 丰 井 佐 佐 代 中 手 井 井 井 尾 田 髙木 岩田 古井 藤墳 宮田 髙野 谷瀬 佐部利 水野 橋本 竹 宮 Щ Щ 髙 中 崎 木 智與子 英明 文子 さよ 明弘 富士雄 正樹 伸夫 善市 光雄 英規 義明 てる 光 87 95 87 70 79 82 94 93 81 91 96 94 84 88 69



2023年5月1日現在

人口 26,136人(-36)

世帯 10,617世帯(+7)

男性 12,912人(-24)

12

女性 **13,224**人(-12)

( )内は対前月比

X $\forall X$  $\forall X$  $\forall X$  $\forall X$ 蛍火の熱さおそれて退く幼女 推敲の塔堂巡る夕薄暑 沙羅の花枯山水の庭深く 厳かに夏越の神事巫女の舞ひ 蓮華田に仰ぎ見上ぐる空の 老僧の静 篝火の爆ぜて鵜匠を昴す 乱舞する点と曲線蛍の 梅雨寒やショウインドの背の丸み 青空や蜜柑の花の白きこと 友来る年に一度の浴衣着て 山あいを静かにのぼる御来光 青蔦のからむ大杉宮の 向日葵や日射しを浴びて競ひ咲 狂 蛍火を掬ふ少女の運命線 古戦場夏草の軍攻め偲ぶ 梅 遠き日の青蚊帳といふ低き空 ラソルの影に合せて身動す ひ咲くコスモスの彩夏 雨 の朝 爺の一声道 に送る団、 井 渡る 扇風 文 畑 芸 澤島 上田 中嶋 傍島 大井 児玉 服部 髙木 中村 服部 内海 岡本 中山 西田 竹嶋 富田 野口 冨田 広岡 (俳句) 秀悦 眞基子 初枝 ともゑ 供子 洋子 富美子 結映 法苑 紀代子 初代 克巳  $\times$ 

**\*\*\*\*\*\*\*\*\*** 「垂井町は、俳句のユネスコ無形文化遺産登録を目指しています」 **\*\*\*\*\*\*\*\*\***